

(2024年1月4日に提出)

上尾市教育委員会 様

仮称「教育長・教育委員と市民との懇談会」開催に関する請願

請願者 住所・氏名

同 住所・氏名

(請願の趣旨)

上尾市教育委員会主催の仮称「教育長と教育委員と市民との懇談会」(以下「懇談会」)を開催することにより、幅広い年代の市民(児童・生徒を含む)とともにこれからの上尾の教育の方向性について考えていくための一つの機会とします。

(補足説明)

「懇談会」開催の回数・参加対象者および選任方法等については上尾市教育委員会にお任せしますが、請願者の希望を以下に示します。

*開催回数は年度に2~3回程度で、複数年かけて市内各地域を巡回します。

*参加対象者は幅広い年代とし、選任方法は基本的に公募とします(できるだけ児童生徒の参加を優先します)。

*具体的開催方法等については、すでに同趣旨の「懇談会」を実施している他の自治体(例:新座市・帯広市・伊丹市など)が参考になると思われます。

新座市では、この10月に「第81回教育懇談会」が開催され(所要時間は約1時間半)しており、その様子は新座市HPでテキストで公開されています。

(請願の理由)

教育長は上尾市教育委員会のHPにおいて「脱コロナの新たな時代における上尾の教育の方向性をしっかりと示してまいりたいと考えております。」「学校や家庭、地域、多くの関係者の方々と共に「チーム上尾教育」として一致団結して、上尾の教育の発展のため全力を注ぎ、上尾市民の笑顔のために、また未来への責任を果たすため、教育の振興を図ってまいります。」と述べておられます。実際に市民や児童・生徒と懇談することは、これからの上尾の教育の方向性を示すうえで、有効な手段の一つであると考えられます。

また、教育委員のみならず、上述の趣旨による「懇談会」に出席し、児童生徒を含めた幅広い市民の方たちと懇談することにより、教育委員会定例会や臨時会における議論や判断の参考になると考えられます。

(参考)新座市・帯広市・伊丹市のHPより「教育懇談会」の説明

(新座市)

新座市教育委員会では、教育行政に対する意見や要望等を把握し、教育行政の推進に反映させるため、市民と意見交換を行う「教育懇談会」を年3回開催しています。

(帯広市)

教育長と教育委員が地域に出向き、教育行政に関する情報提供や市民との意見交換を行うことにより、教育に関する市民の理解や関心を高めるとともに、「開かれた教育委員会づくり」をすすめるため、平成21年度から開催しています。

(伊丹市)

教育委員会では、教育長・教育委員が地域に出向き、学校園、保護者、地域の皆さんと教育に関する情報提供や意見交換を行う教育懇談会「教育トーク」を市内中学校区ごとに開催しています。

「顔の見える動く教育委員会」を実践し、皆さんからいただいたご意見を今後の教育活動等に反映させることによって、教育委員会のさらなる活性化に取り組むとともに、市民ニーズに対応した教育行政を進めてまいります。

以上